

(様式第1号)

平成31年3月29日

陸前高田市議会議長 伊藤明彦様

会派名 至誠会

代表者名 会長 大坂 俊

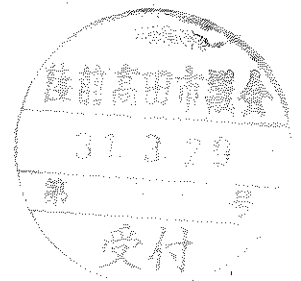


### 政務活動概要報告書

政務活動費に関する取扱要綱第6条第2項の規定により、平成30年度政務活動の状況について報告いたします。

#### 記

1. 調査研究費
  - (1) 管外視察 (別紙1)
2. 研修費
  - (1) 研修会参加① (別紙2)
  - (2) 研修会参加② (別紙3)
3. 資料購入費
  - (1) 第一法規「議員 NAVI Plus」購読





(別紙 2)

研修費：研修講座受講

1. 実施日 平成 30 年 4 月 25 日 (水) ～26 日 (木)
2. 場 所 東京都立多摩図書館セミナールーム
3. 参加者 中野貴徳
4. 内 容 「よくわかる市町村財政分析基礎講座」受講のため
5. 行 程

月 日	行 程
4 月 25 日 (水)	陸前高田市====一ノ関駅====東京都内=多摩図書館== 自車                        新幹線  ====ホテル (スーパーホテル J R 立川北口)
4 月 26 日 (木)	ホテル=多摩図書館=東京都内====一ノ関駅====陸前高田市 新幹線                        自車

6. 所 感

本市の財政状況をより理解し、今後の計画等に役立てることを目的として、基礎的な行財政の分析の仕方を学んできた。

初日は、行財政の分析のために必要な資料の探し方や分析の概要を一通り学び、事前に入手していた決算カードや財政状況資料集等の表記について解説をうけた。

その後、分析表に転記の仕方を実際に作業しながら学び、翌日までに、準備した10年分の資料から拾い出し転記をした。残った分は宿泊先で作業。

2日目は、分析表に転記した数字から各項目の推移について、参加者それぞれ自分が住む自治体の数字で研修をしていることから、一般的な解説を受けて、今回の研修では取り扱われなかった科目等の分析の仕方を学んだ。

今回の研修では、時間的に比較的長めの時間配分であったが、扱うデータの分量が大きいため、あっという間に経過してしまっただ感があった。

本市の財政は東日本大震災の影響により、ここ数年のデータが通常と違

い、分析するにもかなりハードルが高まっている様な状態であり、講師を務められた大和田氏も興味深く見ていた。

今回の基礎講座を踏まえた続編講習があるようなので、さらに深く学びたいと思う。

(別紙3)

研修費：研修講座受講

1. 実施日 平成31年1月6日(日)～8日(火)
2. 場所 東京都立川市市民会館 たましんRISURUホール
3. 参加者 中野貴徳
4. 内容 「EXCELで学ぶ財政分析講座/歳入+歳出編」受講のため
5. 行程

月 日	行 程
1月6日 (日)	陸前高田市====一ノ関駅====東京都内=立川市民会館== 自車                                新幹線  ====ホテル(立川アーバンホテル)
1月7日 (月)	ホテル=立川市民会館=東京都内====ホテル
1月8日 (火)	ホテル====東京都内====一ノ関駅====陸前高田市 新幹線                                自車

6. 所 感

年度当初に受講した「よくわかる市町村財政分析基礎講座」の続編は、日程の都合で受講できなかったが、前回の講座を基礎に、ビジュアルで表す分析の仕方を学ぶべく受講してきた。事前にこれまでの決算カード等を参考に、データを入力して持参し、グラフの作成や分析表の作成などを行った。

基礎編で学んだことのおさらいも交えながら、表示されたグラフなどで、世界的な出来事(リーマンショック等)や全国的な事象により、財政状況が変動していることも一目でわかりやすい資料作りとなった。

各費目によるデータを用意することにより、さらに詳細な動向も把握できるそうであるが、やはり本市においては、東日本大震災の影響による支出の動きがあるため、通常的な財政分析とはなりにくい状態である。